



# 荷役作業時の労働災害 を防止しましょう！

**STOP！**  
**荷役災害**

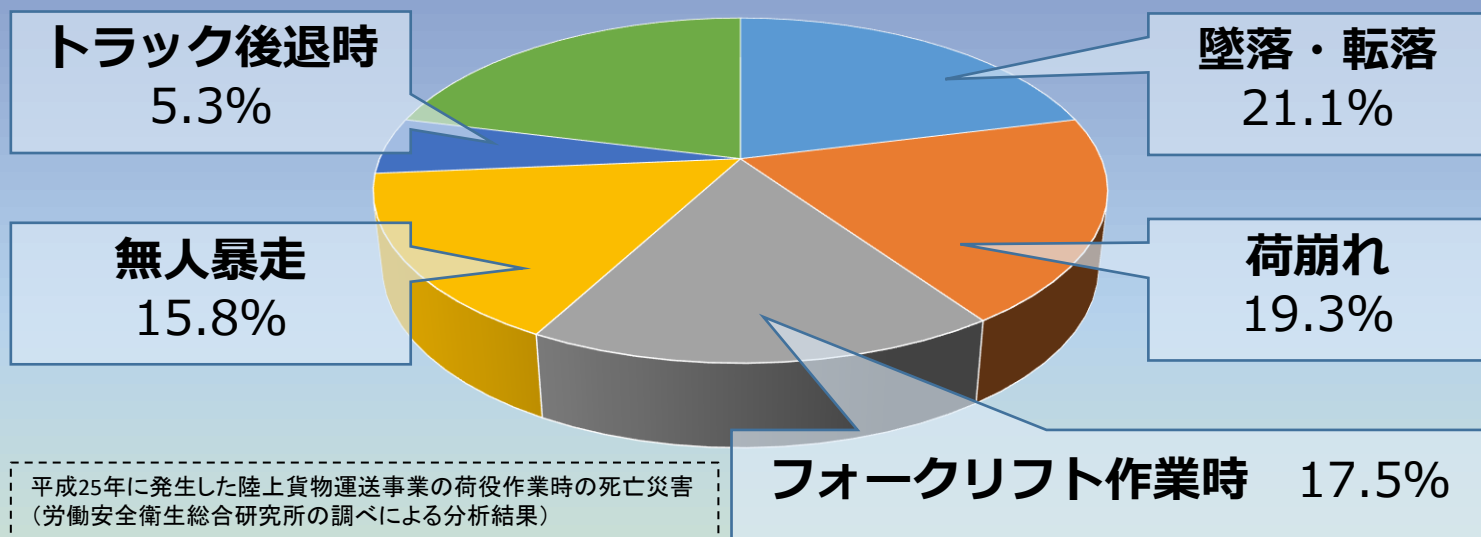


栃木労働基準監督署管内の陸上貨物運送事業における休業4日以上の労働災害は、令和7年10月末現在、81名で前年と比べ17名（26.6%）増加となっております。

また、荷役作業中等の墜落・転落災害が3割を超えている現状にあります。

荷役作業について、労働災害防止上問題点がないか、裏面チェックリストにより確認していただき、**安全作業の定着化を図り**、労働災害を防止しましょう。

荷主の皆様にも災害防止にご協力をお願いいたします。



## 墜落災害災害防止対策チェックリスト

(厚生労働省「陸上貨物運送事業における荷役災害等を防止するための留意事項」より ※)

災害の種類	要点	チェック項目	チェック
墜落・転落 災害	作業計画の 作成等	作業計画、作業手順書を作成し、複数の作業 者で荷役作業を行う場合は、作業指揮者を配 置していますか。	<input type="checkbox"/>
	作業床等の 使用	荷台の上での作業については、あおりに取り 付ける簡易作業床や移動式プラットフォーム 等を使用する等、荷台のあおりに乗っての作 業を避けさせていますか。	<input type="checkbox"/>
	昇降設備の 使用	荷台への昇降設備を用意し、最大積載量が5ト ン以上のトラックの荷台への昇降は昇降設備 を使用させていますか。	<input type="checkbox"/>
		最大積載量が5トン未満のトラックの荷台への 昇降についても昇降設備（踏み台等の簡易な ものでよい）を使用させていますか。	<input type="checkbox"/>
	荷や荷台上 での作業	荷や荷台上で作業を行う場合は、荷台端付近 で背中を荷台外側に向けないようにし、後ず さりさせないようにしていますか。不安定な 荷の上では移動させないようにしていますか （一度地面に居りて移動すること）。	<input type="checkbox"/>
	墜落制止用 器具の使用	墜落制止用器具を取り付ける設備がある場合 は、墜落制止用器具を使用させていますか。	<input type="checkbox"/>

## 荷主の皆様へ

陸運事業者だけで、荷役作業の安全対策を講じることは困難ですの  
で、荷主などの皆様も、陸運事業者と連携して、荷役災害の防止に取り  
組んでいただくようお願いします。

## ○墜落・転落防止のための施設等を用意してください

荷主等が管理する施設について、できるだけプラットホーム、荷台  
への昇降設備等の墜落・転落災害防止のための施設、設備を用意して  
ください。また、荷主等が管理する設備において、できるだけ施設側  
に安全帯取付設備（親綱、フック等）を設置してください。